

八千代市行財政改革推進ビジョン

第1期アクションプラン（後期）

（令和7（2025）年度～10（2028）年度）



令和7年3月



策定にあたって

本市では、令和3年3月に行財政改革の基本方針となる「八千代市行財政改革推進ビジョン」（以下「行財政改革推進ビジョン」という。）を策定し、「八千代市第5次総合計画」に掲げる将来都市像「人がつながり 未来につなぐ 緑豊かな 笑顔あふれるまち やちよ」の実現に向け、その個別具体的な取組を定めた「八千代市行財政改革推進ビジョン第1期アクションプラン」（以下「前期アクションプラン」という。）により行財政改革を推進してきました。

このたび、前期アクションプランの計画期間が令和6年度末をもって満了となることから、引き続き行財政改革を推進していくために、令和7年度から令和10年度までを計画期間とする「八千代市行財政改革推進ビジョン第1期アクションプラン（後期）」（以下「本アクションプラン」という。）を策定しました。

本アクションプランの策定にあたっては、少子高齢化やデジタル化の進展に加え、本市においても今後予測されている人口減少などの社会構造の変化や複雑化・多様化する行政課題に対応するため、最少の経費で最大の効果を生み出すための効率的・効果的な行財政運営に一層取り組む必要があることから、前期アクションプランの基本的な考え方やこれまで取り組んできた取組項目を継承するとともに、前期アクションプランの取組状況等を踏まえた整理・見直しや新たな取組項目の追加をしました。

目 次

1 序論

- (1) 策定の趣旨・位置づけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 計画期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (3) 推進体制・公表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2 方策

- (1) 体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (2) 取組項目一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (3) 重点取組項目について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- (4) 具体的取組について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
 - ア．効果的な施策の推進
 - (ア)効果的事業展開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
 - (イ)民間活力活用の推進・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
 - イ．効率的で質の高い執行体制の確立
 - (ア)組織体制の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
 - (イ)職員定数の適正管理及び給与の適正化・・・・・・・・ 12
 - (ウ)職員の育成・能力向上の推進・・・・・・・・ 12
 - ウ．健全で持続可能な財政基盤の確立
 - (ア)財源の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
 - (イ)歳出の抑制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
 - (ウ)交付と負担の適正化・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
 - (エ)地方公営企業等の健全な経営の推進・・・・・・・・ 15

3 目標

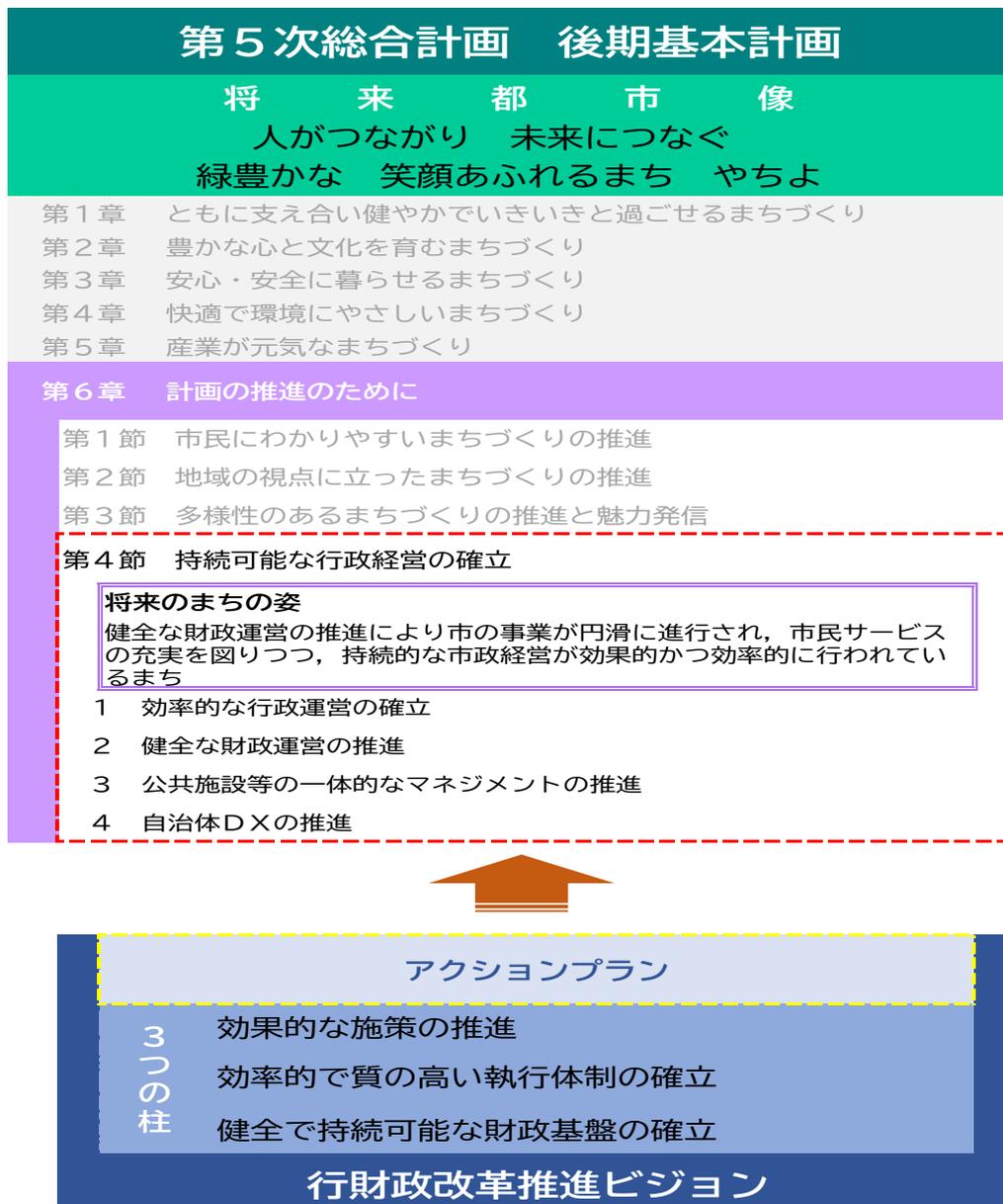
(1) 目標値設定状況	18
(2) 財政効果	19

1 序論

(1) 策定の趣旨・位置づけ

本アクションプランは、行財政改革推進ビジョンに掲げる基本方針のもと、行財政改革に取り組むべき項目を定めたもので、第5次総合計画を推進面から支える役割を担います。

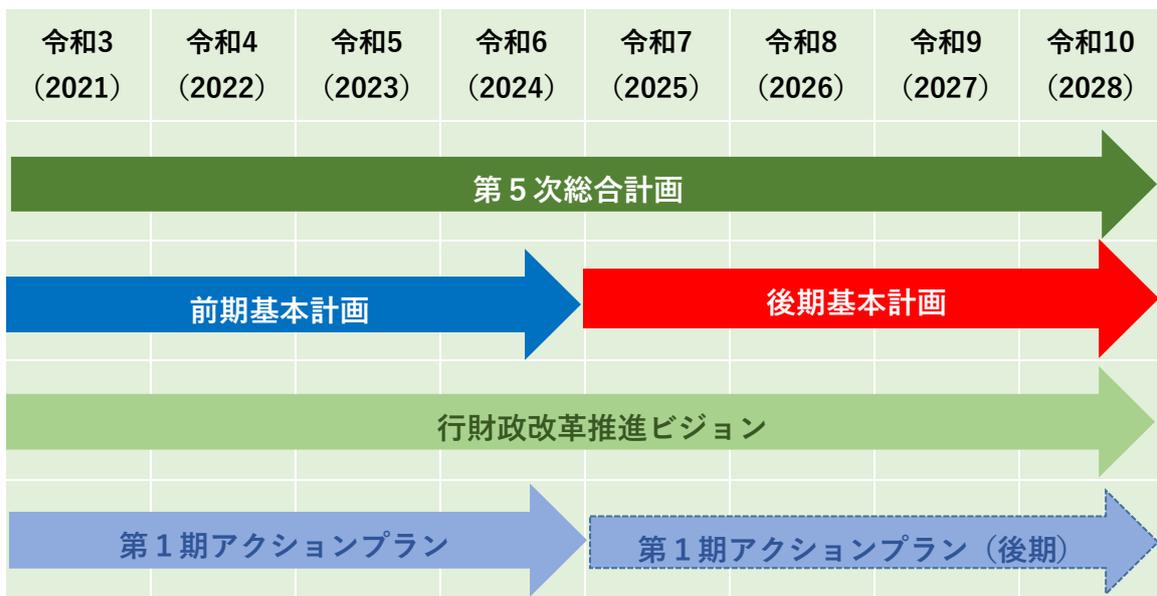
本アクションプランに掲げる取組は、主として八千代市第5次総合計画後期基本計画の「第6章 計画の推進のために」における「第4節 持続可能な行政経営の確立」と整合するものとしします。



(2) 計画期間

本アクションプランの計画期間は、八千代市第5次総合計画後期基本計画と整合を図り、令和7(2025)年度から令和10(2028)年度までの4年間とします。

なお、社会情勢の変化に機敏に対応するため、毎年度、取組内容を見直します。



(3) 推進体制・公表

ア. 推進体制

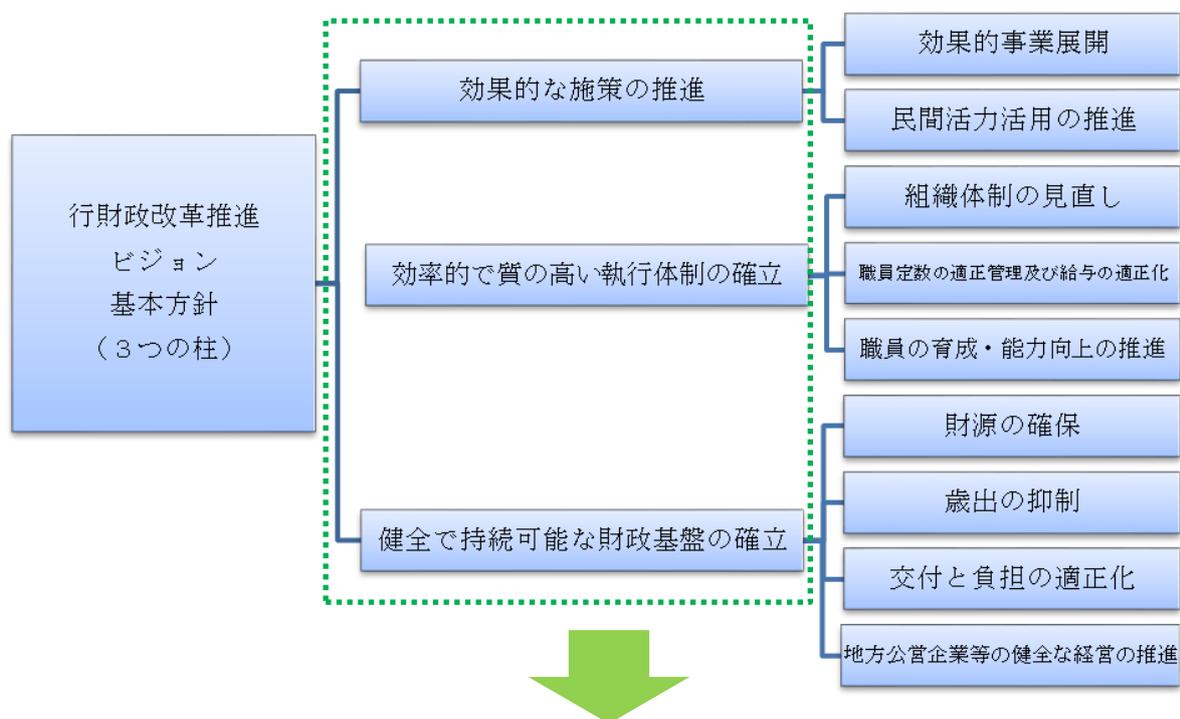
行財政改革の推進に当たっては、担当部局にとどまらない全庁に係る総合的な調整が必要となるため、「八千代市行財政改革推進本部」が中心となって推進していきますが、取組の内容により、プロジェクトチームを組成するなど、より機動性のある推進体制を整備し、効率的・効果的な取組を行います。

イ. 公表

本アクションプランの取組状況等は、広報やちよ、市ホームページ等で市民や市議会へ公表します。

2 方策

(1) 体系



行財政改革推進ビジョンの基本方針（3つの柱）（抄）

▼ 効果的な施策の推進

限られた行政資源の中で、公共サービスを安定して提供するためには、すべての事業について、実施の必要性、実施手法の適否に至るまでの精査、検討を行い、効果的に取り組むことが必要です。

▼ 効率的で質の高い執行体制の確立

社会経済状況の変化や多様化する市民ニーズ等、新たな行政課題に迅速かつ柔軟に対応するためには、効率的で質の高い執行体制であることが必要です。

▼ 健全で持続可能な財政基盤の確立

多様な市民ニーズに機動的・弾力的に対応し、中長期的視点に立って、公共サービスを提供するためには、持続可能な財政基盤の確立が必要です。

(2) 取組項目一覧

取組項目数

行財政改革推進ビジョン基本方針（3本の柱）	小計（件）
効果的な施策の推進	15(6)
効率的で質の高い執行体制の確立	6(0)
健全で持続可能な財政基盤の確立	18(1)
合 計	39(7)

注：（）は重点取組項目数（後述）で内数を示す

ア. 効果的な施策の推進（★は重点取組項目）

整理番号	取組項目名	新規・継続	ページ
(ア) 効果的事業展開			
11-1	業務改善の推進	継続	8
11-2	行政評価の推進（★）	継続	8
11-3	働き方改革の推進	継続	8
11-4	窓口サービスの向上	継続	9
11-5	公共施設等の一体的なマネジメントの推進	継続	9
11-6	行政手続オンライン化の推進	継続	9
11-7	情報セキュリティの対策	継続	9
11-8	業務システムの標準化	継続	10
11-9	自主防災組織の育成と結成促進（★）	継続	10
11-10	避難所運営委員会の設立（★）	継続	10
11-11	ふるさと納税寄附金の確保	継続	10
11-12	電子決裁の推進（★）	新規	11
11-13	キャッシュレス決済の推進（★）	新規	11
(イ) 民間活力活用の推進			
12-1	指定管理者制度の活用	継続	11
12-2	公民館への指定管理者制度の導入（★）	新規	11

イ. 効率的で質の高い執行体制の確立

整理番号	取組項目名	新規・継続	ページ
(ア) 組織体制の見直し			
21-1	組織体制の見直し	継続	12
(イ) 職員定数の適正管理及び給与の適正化			
22-1	適正な定員管理の実施	継続	12
22-2	給与の適正化	継続	12
(ウ) 職員の育成・能力向上の推進			
23-1	職員研修の充実	継続	12
23-2	職員提案制度の推進	継続	13
23-3	人事評価制度の推進	継続	13

ウ. 健全で持続可能な財政基盤の確立（★は重点取組項目）

整理番号	取組項目名	新規・継続	ページ
(ア) 財源の確保			
31-1	新たな収入の確保の推進	継続	13
31-2	普通財産の売却・有効活用（★）	継続	13
31-3	市税徴収率の向上	継続	14
(イ) 歳出の抑制			
32-1	経費節減の徹底	継続	14
32-2	将来負担の適正管理	継続	14
32-3	財政調整基金の適正管理	継続	14
(ウ) 交付と負担の適正化			
33-1	補助金・扶助費の見直し	継続	15
33-2	使用料・手数料の見直し	継続	15
(エ) 地方公営企業等の健全な経営の推進			
34-1	八千代市水道施設再構築基本計画の推進	継続	15
34-2	適正な定員管理の実施	継続	15
34-3	給与の適正化	継続	16
34-4	専門研修の実施	継続	16
34-5	普通財産の売却・有効活用	継続	16
34-6	公益財団法人 八千代市地域振興財団	継続	16
34-7	東葉高速鉄道 株式会社	継続	17
34-8	社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会	継続	17
34-9	公益社団法人 八千代市シルバー人材センター	継続	17
34-10	株式会社 八千代市水道サービス	継続	17

(3) 重点取組項目について

本市の今後4年間の行財政改革は、持続可能な行政経営の確立に向け推進していくことはもとより、多様化する市民ニーズに迅速かつ柔軟に対応するため、早期に解消すべき課題を重点取組項目として位置づけ、選択と集中による取組を実施します。

なお、対象とする取組は、八千代市行財政改革推進本部で決定し、市民を含む学識経験者等で構成される「八千代市行財政改革推進委員会」において協議された、財政健全化に向けた4つの柱^目に関連する取組のほか、デジタル技術の活用や人口構造の変化等への対応を見据えた取組を選定し、推進していきます。

重点取組項目

- 行政評価の推進
- 自主防災組織の育成と結成促進
- 避難所運営委員会の設立
- 電子決裁の推進
- キャッシュレス決済の推進
- 公民館への指定管理者制度の導入
- 普通財産の売却・有効活用

目 「財政健全化に向けた4つの柱」とは？

八千代市行財政改革推進本部で決定した、以下の4つの財政健全化に向けた取組をいう。

1. 安心、安全の取組の確保
2. 不要不急となっている事業を掘り起こし、休止・廃止を決定
3. 二重的に実施してきた事業を掘り起こし、統合等を推進
4. 民間活力の導入により、今後の職員数の減について検討

(4) 具体的取組について

取組項目表の見方

整理番号 取組項目	11-1 業務改善の推進					
取組内容	事務改善の手法等について職員への周知を図るとともに、他団体事例の紹介やAI・RPA等の活用による業務改善の推進に努めます。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標(値)	業務の効率化・簡素化	取組中				
推進部署	企画経営課, 情報政策課, 総務課, 関係各課	財政効果 上段:見込 下段:実績				

整理番号

P3.「2方策(1)体系」に基づき整理し、番号を付しています。

例) 11-1

「効果的な施策の推進」の「効果的事業展開」に属する1番目

推進予定年度

調査検討	新たな取組を行うことや既に行っている取組を拡充するにあたり、国、他団体の事例等の研究を行うほか、推進部署における作業等の準備をする段階にあるもの
方針決定	新たな取組等を行うにあたり、推進部署の実施方針を決定する段階にあるもの
取組開始	新たな取組等を開始することや導入をする段階にあるもの
取組中	既に行っている取組を引き続き行う段階にあるもの
取組拡充	既に行っている取組の対象や範囲の拡大、内容の充実を図る段階にあるもの

財政効果

取組により生じる財政効果を上段に見込額、下段に実績額で示しています。

※単位：万円（千円単位四捨五入）

計画策定時において財政効果が見込めない、もしくは見込めるが算出することが困難な取組等については で示しています。

重点取組項目は、取組項目名の末尾に「★」を付しています。

ア. 効果的な施策の推進

(ア) 効果的事業展開

整理番号 取組項目	11-1	業務改善の推進				
取組内容	事務改善の手法等について職員への周知を図るとともに、他団体事例の紹介やAI ¹ ・RPA ² 等の活用による業務改善の推進に努めます。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	業務の効率化・簡素化	財政効果				
推進部署	企画経営課, 情報政策課, 総務課, 関係各課	上段:見込 下段:実績				

整理番号 取組項目	11-2	行政評価 ³ の推進(★)				
取組内容	行政評価制度を構築し、事業等の評価を推進します。	推進予定 年度	7年度 方針 決定	8年度 取組 開始	9年度 取組中	10年度
目標(値)	行政評価の実施	財政効果				
推進部署	企画経営課	上段:見込 下段:実績				

整理番号 取組項目	11-3	働き方改革の推進				
取組内容	時間外勤務の縮減のほか、育児や介護との両立及び柔軟な働き方等の実現に向けて、時差出勤等の導入や、庶務事務のシステム化による業務の効率化等、制度や運用の改善に関する検討を行い、職員の勤務環境の改善を推進します。	推進予定 年度	7年度 調査 検討	8年度	9年度	10年度
目標(値)	働きやすさの向上	財政効果				
推進部署	職員課	上段:見込 下段:実績				

¹ AI: Artificial Intelligence (人工知能) の略。コンピュータがデータを分析し、推論(知識を基に、新しい結論を得ること)や判断、最適化提案、課題定義や解決、学習(情報から将来使えそうな知識を見つけること)等を行う、人間の知的能力を模倣する技術。

² RPA: Robotic Process Automation の略。入力、登録、検索、抽出などのパソコン上で行う定型作業について、人の代わりにロボットが与えられたルールに基づき代行するITツール。

³ 行政評価: 行政活動を一定の目的、基準、視点に沿って客観的に評価し、その結果を改善等に結び付ける仕組み。

整理番号 取組項目	11-4	窓口サービスの向上				
取組内容	行政手続のオンライン化，窓口業務の効率化，誰にでも分かりやすい窓口づくり等の視点から窓口における届出等の利便性の向上を図るため，多様化する住民ニーズに応じた行政サービスの提供に向けた取組として，書かない窓口の導入，マルチコピー機の設置，新庁舎開庁へ向けた窓口発券システムの導入，窓口案内を行うコンシェルジュ ⁴ の配置について調査・検討します。	推進予定 年度	7年度 調査 検討	8年度 取組 開始	9年度 取組 拡充	10年度 取組中
目標(値)	行政サービス提供時の利便性の向上	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	総務課，関係各課					

整理番号 取組項目	11-5	公共施設等の一体的なマネジメントの推進				
取組内容	市民サービス・施設等の規模の適正化，効率的な施設管理及び有効活用による公共施設等の全体最適化を図ることで，真に必要とされる市民サービスの提供を維持・確保します。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	公共施設の維持管理・修繕・更新等に係るコストの縮減及び適正な市民サービスの維持・確保	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	資産管理課，関係各課					

整理番号 取組項目	11-6	行政手続オンライン化の推進				
取組内容	電子申請で利用可能な申請・届出を増やし，市民の利便性の向上を図ります。	推進予定 年度	7年度 取組 拡充	8年度	9年度	10年度
目標(値)	各種申請手続のオンライン化の推進	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	情報政策課，総務課，関係各課					

整理番号 取組項目	11-7	情報セキュリティ ⁵ の対策				
取組内容	情報資産に関する情報セキュリティ対策の充実を図ります。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	情報セキュリティインシデント 0件	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	情報政策課，総務課					

⁴ コンシェルジュ:案内役を意味し，サービスを幅広く紹介し，担当課への取次ぎを行う職員。

⁵ 情報セキュリティ:情報の機密性，完全性，可用性を確保すること。機密性とは，ある情報へのアクセスを認められた人だけが，その情報にアクセスできる状態を確保すること。完全性とは，情報が破壊，改ざん又は消去されていない状態を確保すること。可用性とは，情報へのアクセスを認められた人が，必要時に中断することなく，情報にアクセスできる状態を確保すること。

整理番号 取組項目	11-8	業務システムの標準化				
取組内容	令和8年度末までに、ガバメントクラウド ⁶ 上に構築された標準仕様に準拠したシステムを導入し、行政のデジタル化を進めます。	推進予定 年度	7年度 取組 開始	8年度 取組 拡充	9年度	10年度
目標(値)	標準仕様に準拠したシステム導入	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	情報政策課, 関係各課					

整理番号 取組項目	11-9	自主防災組織 ⁷ の育成と結成促進(★)				
取組内容	地域防災力の向上を図るため、新規自主防災組織の結成を促進するとともに、既設の自主防災組織に対し、訓練支援や研修会などを実施することにより、組織の活性化と地域防災リーダーの育成強化を図ります。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	自主防災組織のカバー率 66.0%	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	危機管理課					

整理番号 取組項目	11-10	避難所運営委員会 ⁸ の設立(★)				
取組内容	避難所となる各小中義務教育学校通学区及び各県立高等学校周辺の自治会、自主防災組織に呼び掛け、避難所運営委員会の結成を促し、住民が主体となった避難所運営について、意識向上を図ります。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	避難所運営委員会の設立の割合 100%	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	危機管理課					

(単位：万円)

整理番号 取組項目	11-11	ふるさと納税寄附金の確保				
取組内容	魅力ある地場産品 ⁹ 等の発掘や活用等、ふるさと納税寄附の確保に向けた取組を推進します。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	ふるさと納税寄附額及び返礼品の増加	財政効果 上段:見込 下段:実績	11,257	11,257	11,257	11,257
推進部署	シティプロモーション課					

6 ガバメントクラウド：クラウド上で標準準拠アプリケーション等が利用できるよう、地方公共団体に対し提供するクラウドサービス等。

7 自主防災組織：自主的に地域の防災活動を行うため、自治会や町内会の全部又は一部を単位として組織した団体。

8 避難所運営委員会：災害に備えるため、地域住民や施設管理者及び市職員により構成された組織。

9 地場産品：その地域で生産され、一定の区域内で流通・販売・消費される産品。

整理番号 取組項目	11-12	電子決裁の推進（★）				
取組内容	電子決裁を導入・運用することで、業務の効率化、意思決定の迅速化、ペーパーレス化等を図ります。	推進予定 年度	7年度 取組 開始	8年度	9年度	10年度
目標(値)	電子決裁の推進	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	総務課, 財政課					

整理番号 取組項目	11-13	キャッシュレス決済の推進（★）				
取組内容	公金収納事務のデジタル化を進め、キャッシュレス決済の対象となる市の公金を拡充します。	推進予定 年度	7年度 方針 決定	8年度 取組 拡充	9年度 取組中	10年度 
目標(値)	キャッシュレス決済の拡充	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	情報政策課, 関係各課					

(イ) 民間活力活用の推進

整理番号 取組項目	12-1	指定管理者制度 ¹⁰ の活用				
取組内容	八千代市指定管理者制度ガイドライン等に基づき、募集要項、モニタリングの実施結果の確認等を行い、制度の活用を図ります。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度 
目標(値)	施設の適正な管理・運営	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	資産管理課, 関係各課					

整理番号 取組項目	12-2	公民館への指定管理者制度の導入（★）				
取組内容	市内9か所の公民館のうち、緑が丘公民館において指定管理者制度の導入を検討します。	推進予定 年度	7年度 方針 決定	8年度 取組 開始	9年度 取組中	10年度 
目標(値)	市民サービスの向上	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	生涯学習振興課, 八千代台東南公民館					

¹⁰ 指定管理者制度：公の施設の管理に、民間の能力を活用した市民サービスの向上、経費の節減などを図ることを目的に、地方公共団体が指定する法人その他の団体に、施設の管理運営などを行わせる制度。

イ. 効率的で質の高い執行体制の確立

(ア) 組織体制の見直し

整理番号 取組項目	21-1	組織体制の見直し				
取組内容	多様化する市民ニーズ等に迅速に対応するため、簡素で効率的な組織体制を確立します。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	簡素で効率的な組織体制の確立	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	総務課, 職員課					

(イ) 職員定数の適正管理及び給与の適正化

整理番号 取組項目	22-1	適正な定員管理の実施				
取組内容	民間活力活用の推進, A I・R P A導入等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら, 適正な定員管理の実施に努めます。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	適正な定員管理の実施	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	職員課					

整理番号 取組項目	22-2	給与の適正化				
取組内容	県内各市, 類似団体等との比較を行いながら, 給与の適正化に努めます。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	給与の適正化	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	職員課					

(ウ) 職員の育成・能力向上の推進

整理番号 取組項目	23-1	職員研修の充実				
取組内容	職員の職務に関する専門的な知識や能力の向上, 積極的に政策を立案し実行していくことのできる政策形成能力を持った人材の育成を図るとともに, 職員の負担感を軽減し, 育成機会を拡充するため, W E B研修システムの運用を進めます。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	W E B研修システム利用者数の増加	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	職員課, 情報政策課					

整理番号 取組項目	23-2 職員提案制度の推進					
取組内容	市民サービスの向上，事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り，業務改善等を進めることで，職員の意欲向上を図ります。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標(値)	職員提案数の増加	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	職員課					

整理番号 取組項目	23-3 人事評価制度の推進					
取組内容	地方公務員法の趣旨に鑑み，職員の能力開発及び人材育成を主眼に置き，具体的事実及び客観的基準に基づいて的確に職員を評価することにより，公平・公正な人事管理を行うため，人事評価制度を推進します。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標(値)	職員の適正な評価	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	職員課					

ウ． 健全で持続可能な財政基盤の確立

(ア) 財源の確保

整理番号 取組項目	31-1 新たな収入の確保の推進					
取組内容	ネーミングライツ ¹¹ の導入等，新たな収入の確保策を検討し，歳入の確保の推進に努めます。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標(値)	新たな収入の検討	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	財政課，関係各課					

(単位：万円)

整理番号 取組項目	31-2 普通財産¹²の売却・有効活用(★)					
取組内容	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
目標(値)	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用	財政効果 上段:見込 下段:実績	1,641	1,641	1,641	1,163
推進部署	資産管理課					

¹¹ ネーミングライツ：公共施設等の命名権を企業が得ることで，企業が自治体に対価を支払う制度。

¹² 普通財産：普通地方公共団体において公用又は公共用に供し又は供することと決定した財産以外の一切の財産。

(単位：万円)

整理番号 取組項目	31-3 市税徴収率の向上		7年度	8年度	9年度	10年度
取組内容	社会情勢の変化に効率的かつ迅速に対応するため、徴収環境の整備及び体制の強化に努めます。	推進予定 年度	取組中			
目標(値)	市税徴収率 98.0%	財政効果 上段:見込 下段:実績	5,146	3,529	3,557	3,579
推進部署	納税課					

(イ) 歳出の抑制

整理番号 取組項目	32-1 経費節減の徹底		7年度	8年度	9年度	10年度
取組内容	すべての事務事業の業務内容、実施方法等を徹底して見直し、効率的な業務の執行により経費の節減に努めます。	推進予定 年度	取組中			
目標(値)	経費の節減	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	財政課, 全部署					

整理番号 取組項目	32-2 将来負担の適正管理		7年度	8年度	9年度	10年度
取組内容	適正な市債 ¹³ の発行と債務負担行為 ¹⁴ の設定により、将来負担の適正管理を図ります。	推進予定 年度	取組中			
目標(値)	公債費負担比率 ¹⁵ 13%以下	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	財政課, 関係各課					

整理番号 取組項目	32-3 財政調整基金の適正管理		7年度	8年度	9年度	10年度
取組内容	本来の財政調整機能としての役割を踏まえ、適正な運用に努めます。	推進予定 年度	取組中			
目標(値)	標準財政規模 ¹⁶ の10%以上の基金残高	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	財政課					

¹³ 市債：市が発行する地方債。

¹⁴ 債務負担行為：翌年度以降の経費支出や、一定の事実が発生したときの支出を予定するなどの、将来の財政支出を約束する行為。

¹⁵ 公債費負担比率：一般財源総額のうち、公債費（市債の元利償還費と一時借入金の利息）に充当された一般財源の割合を示す指標。

¹⁶ 標準財政規模：地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう經常的一般財源の規模を示すもの。

(ウ) 交付と負担の適正化

整理番号 取組項目	33-1 補助金・扶助費の見直し					
取組内容	補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ、補助金・扶助費の見直しに努めます。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			取組中			
目標(値)	補助金・扶助費交付の適正化	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	財政課, 関係各課					

整理番号 取組項目	33-2 使用料・手数料の見直し					
取組内容	受益と負担の公平性の観点から、使用料・手数料の見直しを行います。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			取組中			
目標(値)	受益者負担の適正化	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	財政課, 関係各課					

(エ) 地方公営企業等の健全な経営の推進

整理番号 取組項目	34-1 八千代市水道施設再構築基本計画の推進					
取組内容	効率的・合理的な浄・給水場の運用を実施していくため、7か所ある浄・給水場施設を3か所とします。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			取組中			
目標(値)	浄・給水場施設の統廃合の実施	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	上水道課					

整理番号 取組項目	34-2 適正な定員管理の実施					
取組内容	民間活力活用の推進等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら、適正な定員管理の実施に努めます。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			取組中			
目標(値)	適正な定員管理の実施	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	経営企画課					

整理番号 取組項目	34-3 給与の適正化					
取組内容	県内各市，類似団体等との比較を行いながら，給与の適正化に努めます。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			取組中			
目標(値)	給与の適正化	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	経営企画課					

整理番号 取組項目	34-4 専門研修の実施					
取組内容	技術の継承，職員の能力向上及び意識改革等を推進するため，各種研修に職員を派遣します。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			取組中			
目標(値)	職員の能力の向上	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	経営企画課					

整理番号 取組項目	34-5 普通財産の売却・有効活用					
取組内容	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			取組中			
目標(値)	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	経営企画課					

整理番号 取組項目	34-6 公益財団法人 八千代市地域振興財団					
取組内容	財団の経営安定化に向けて，経営の効率化や持続可能な財政構造の確立を促すとともに，今後の支援のあり方等について協議を進めます。	推進予定 年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			取組中			
目標(値)	自立的経営基盤の確立	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	企画経営課，公園緑地課，文化・スポーツ課					

整理番号 取組項目	34-7 東葉高速鉄道 株式会社					
取組内容	東葉高速鉄道㈱の経営安定化に向けて、今後の支援のあり方について関係団体と協議を進めます。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	企画経営課					

整理番号 取組項目	34-8 社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会					
取組内容	八千代市社会福祉協議会の経営改善を促すとともに、補助金の適正化に努めます。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	補助金の適正化	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	健康福祉課					

整理番号 取組項目	34-9 公益社団法人 八千代市シルバー人材センター					
取組内容	八千代市シルバー人材センターの持続可能な運営を促すとともに、補助金の適正化に努めます。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	補助金の適正化	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	長寿支援課					

整理番号 取組項目	34-10 株式会社 八千代市水道サービス					
取組内容	使用者への安定したサービスを継続するため、経営の健全化に取り組むよう促します。	推進予定 年度	7年度 取組中	8年度	9年度	10年度
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果 上段:見込 下段:実績				
推進部署	経営企画課					

3 目標

(1) 目標値設定状況

整理 番号	取組項目名	指標	現況値 (令和5年度末)	目標値 (令和10年度末)
11-7	情報セキュリティの対策	情報セキュリティインシデント	26件	0件
11-9	自主防災組織の育成と結成促進	自主防災組織のカバー率	52.3%	66.0%
11-10	避難所運営委員会の設立	避難所運営委員会の設立の割合	75.8%	100%*
11-11	ふるさと納税寄附金の確保	返礼品の増加	559品	増加
23-1	職員研修の充実	WEB研修システム利用者数の増加	—	増加
23-2	職員提案制度の推進	職員提案数の増加	20件	増加
31-3	市税徴収率の向上	市税徴収率	97.6%	98.0%
32-2	将来負担の適正管理	公債費負担比率	11.4%	13%以下
32-3	財政調整基金の適正管理	財政調整基金残高	標準財政規模の 8.8%	標準財政規模の 10%以上

※令和9年度末での達成を見込む。

(2) 財政効果

(単位:万円)

整理 番号	取組項目名	財 政 効 果					計
			7年度	8年度	9年度	10年度	
11-11	ふるさと納税 寄付金の確保	見込	11,257	11,257	11,257	11,257	45,028
		実績					
		差異					
31-2	普通財産の売 却・有効活用	見込	1,641	1,641	1,641	1,163	6,086
		実績					
		差異					
31-3	市税徴収率の 向上	見込	5,146	3,529	3,557	3,579	15,811
		実績					
		差異					
	計	見込	18,044	16,427	16,455	15,999	66,925
		実績					
		差異					



八千代市キャッチコピー及びロゴマーク

八千代市の環境の総合的な「ほどよさ」をストレートに表現し、ほのぼのとした雰囲気のある文字が、都市機能や自然などの様々な魅力に囲まれている様子を表しています。

令和7(2025)年3月 発行

八千代市行財政改革推進ビジョン
第1期アクションプラン（後期）

発行／八千代市
編集／企画部企画経営課

〒276-8501

八千代市大和田新田312-5

TEL 047-483-1151（代表）

FAX 047-484-8824（代表）

